

かがやき

～ 今週の言葉 ～
 「みんなの笑顔が見たいから」
 ～ 志村けんさん(コジイ) ～

令和 3年 10月 1日(金)発行 第24号

10月後期スタート

～ 豊かに彩られる日々を ～



福島県に発令されていた「まん延防止等重点措置」も、昨日で解除となり、学校生活における学習活動や部活動も、感染リスクの低い活動から再開していくことになりました。(詳しくは、配布しました、いわき市教育委員会ならびに本校の文書をご確認ください。)

とはいえ、これまでどおり、感染対策を徹底していくことには変わりありません。早速、本日の放課後から「菊竹祭」に向けて、合唱練習が始まりましたが、同じ方向を向いてマスクを着用したまま歌い、パートごとに練習場所を変えて行っています。また、子どもたちが楽しみにしている給食にも、ご飯が復活しましたが、給食はリスクの高い活動になりますので、配膳時には、手袋を着用し、当然のことながら黙食を徹底します。

今月は遠足や菊竹祭など、生徒たちが楽しみにしている行事が待っています。無事に、その日を迎えるため、また、さまざまな活動を通して、生徒たちが力を身に付けていくため、さらに気をひきめて指導してまいります。ご家庭におかれましても、引き続き、体調管理等ご協力をお願いします。



「菊竹祭」学年企画 「史上最響 ～ 笑顔の花を咲かせよう」

菊竹祭は、今月30日(土)に、合唱コンクールと学年企画との二部構成で行われます。学年企画の内容について、実行委員で話し合いを重ねてきました。学年の団結を深めるために、何か全員で取り組めることはないか…と、考えた企画は、「みんなでダンス・ダンス・ダンス!!」。

先日、Zoomを用いて、その説明会が行われました。具体的には、今をときめく BTS の「Dynamite」に合わせて、そのサビ部分を各クラスで踊り、それを撮影して、編集でつなぐ…というものです。説明会では、BTS のダンス動画も視聴し、その高度なダンスに苦笑いする生徒も見られましたが、最後に、担当の赤石先生から「どうせやるならみんなで一生懸命に、楽しくかっこよくやりましょう。」と呼びかけられると、うなずく姿がありました。みんなで一つのことを成し遂げた喜びは、かけがえのない財産となることでしょう。そして、これからの生きるエネルギーにも…。限られた時間の中ですが、全員で励まし合って頑張ります。

『大丈夫』 国語「星の花が降るころに…」より

銀木犀の花



国語の教科書に「星の花が降るころに…」という、中学生の女の子の成長を描いた作品が掲載されています。友達とうまくいかなくなってしまった主人公が、サッカー部の同級生が一人ひたむきにボールを磨く姿や、公園掃除のおばさんの言葉に勇気づけられ、希望を胸に歩み出す姿がさわやかに描かれます。秀逸なのは、その掃除のおばさんの言葉です。

常緑樹である銀木犀の葉を掃除するおばさんに、主人公は尋ねます。「葉っぱはずっと落ちないんじゃないですか？」おばさんは答えます。「木だって生きていくために、どんどん古い葉を落っことして、代わりに新しい葉っぱを生やすんだよ。」主人公は、これは人間にも通じることだと気づくのです。

中学時代は、さまざまなことが待ち受けますが、いつの日も希望をもち、新しい毎日を生きていってほしいと願います。
 — 「大丈夫、きっとなんとかやっつけていける。」 主人公の言葉を贈ります。



来週の予定

○「菊竹祭」まで、放課後の30分間、合唱練習が行われます。

4日(月)	基礎学力コンテスト(英語)準備期間 後期時間割スタート	16:15 下校	7日(木)	16:15 下校
5日(火)	諸会費集金	16:15 下校	8日(金)	生徒会総会⑥ ※短縮 16:00 下校
6日(水)	遠足事前学習⑥	16:00 下校	4日(月)より、衣替え完全実施となります。また、上履きや下足に記名がなかったり薄くなったりしていますので、ご確認ください。	